

年度 2008 年 後期	曜日・校時 木4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 III Comprehensive English III		
対象年次:2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2Eb	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:村岡三奈子 /Eメールアドレス:muraoka@n-junshin.ac.jp /研究室:非常勤講師室 /TEL:846-0084 /オフィスアワー:授業後またはメールにて質問を受け付ける			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい:現代社会が抱える様々な問題をトピックに、(1) 多角的な視点から論理的に思考し、(2) 自分の意見を表現する技能を段階的に養い、(3) 最終的に英語でディベートできるようになることを目標とする。</p> <p>授業方法:原則として、毎週、テキストを1章ずつ学習する。基本的 vocabulary の習得、トピックの背景的知識を深める reading およびその summary、最後にトピックに対する賛否両論を分析する categorizing の順番で進める。予習を前提とし、毎回、授業のはじめに確認の小テストを行う。</p> <p>授業到達目標:ある問題の肯定論・否定論を客観的に分析しながら、英語で意見を組み立て、伝達できること。授業の最終回に「ミニ・ディベート大会」でその成果を発表する。</p>			
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要):テキストに従って、社会・文化・教育・国際関係等、幅広いテーマから、毎週1つずつトピックを選択し、問題演習を通して、総合的に英語の四技能を涵養する。</p> <p>第1回 イントロダクション 第2回 Chapter 1:Second Language or Foreign Language? 第3回 Chapter 2:A Traditional or Trendy Lifestyle? 第4回 Chapter 3:Love or Arranged Marriage? 第5回 Chapter 4:Discipline or Abuse? 第6回 Chapter 5:Right to Life or Right to Choose? 第7回 Chapter 6:Right to Die or Duty to Live? 第8回 Chapter 7:Life Imprisonment or Death Penalty? 第9回 Chapter 8:Judges or Jury? 第10回 Chapter 9:Human Organs or Animal Organs? 第11回 Chapter 10:Surrogate Mothers or Natural Mothers? 第12回 プレゼンテーション準備 (1) Draft # 1 第13回 プレゼンテーション準備 (2) Draft # 2 第14回 プレゼンテーション 第15回 授業の総括(試験を含む)</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	教科書: <i>Debating the Issues</i> (MACMILLAN)		
成績評価の方法・基準等	授業への積極的参加状況:10% 小テスト:20% プレゼンテーション:30% 筆記試験:40%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			